2021/7～2021/12

会報

■常滑ライオンズクラブ会長スローガン
「原点への回帰
常滑のまちと人のために
65年目のウィサーブ」

ライオンズスローガン
■ 国際会長
We Serve（多様性でウィ・サーブ）
■ 334 - 複合地区
将来を見据え 奉仕と変革の能動者となろう
■ 334 - A地区
「受け継ぐ奉仕　未来へつなげ　We Serve！」

ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区　5R1Z

TOKONAME LIONS CLUB

常滑ライオンズクラブ結成65周年記念事業

常滑市役所新庁舎2階こども課前　　待合いイス・1階こども図書室からくり時計寄贈

鬼崎中1年　小泉晴歌

常滑中2年　關　絢名

国際平和ポスターコンテスト

西浦南小6年　遠山　莉蘭

常滑市手をつなぐ親の会クリスマス会

常滑ライオンズクラブへのアクセスは　https://www.tokoname-lc.jp

常滑ライオンズクラブ

事務局が移転しました

〒479-0003　常滑市金山字上砂原99
とこなめ焼卸団地協同組合 事務所２F内
TEL:0569-89-8850　FAX:0569-89-8851
E-mail:office@tokoname-lc.jp

今年度三役紹介

2021-2022年　常滑ライオンズクラブ　会　長　伊藤　譲一

ライオンズ年度2021～2022が始まって、早半年が経過しようとしています。コロナによる緊急事態宣言の影響を受けながらも、昼食を省いた時間短縮という形で例会を開催してきました。その後、ワクチンの接種効果も高くなり感染者数も減ってきましたので、12月の第一例会からは通常の例会の形に戻す中で、やはりメンバーの皆さんと雑談を交えた昼食のある例会は良いなあ！と感じています。これまでの例会を振り返ってみると、常滑市役所の方のゲストスピーチが多かったように思いますが、様々な切り口でのお話は私たちにとって勉強になることが多く、今後の事業や活動の方向性に繋がっていくと考えています。10月の第一例会では、YCE生の受け入れと自らの海外派遣の経験を経て、タイに留学中の山口さんの近況と将来の目標について知ることができました。今後は海外のホテルでインターン勤務をされるとも聞いております。ライオンズクラブが国際協会のネットワークを活かして世界と地域を繋ぐ事業を行ない、その中のひとつであるYCE事業をきっかけに世界で活躍する常滑の若い方が増えていくことが、地域の活性化や次世代育成を掲げるライオンズクラブの存在意義であると思います。10月の秋季家族会では、普段から私たちの活動を支えてくれているご家族の皆さんに「マジカルパレードビーチのミニコンサート」と「バルーンパフォーマンス」を楽しんでいただきました。11月に入ってからは小学校6年生を対象とした薬物乱用防止教室も始まり、今年からの新たな取り組みとして南陵・常滑・鬼崎・青海地区の民生児童委員の皆様にも薬物乱用防止について学んでいただき、ライオンズクラブと一緒になって地域を見守っていく方向で進んでいます。11月27日には、スーパーマーケットベイシア（飛香台）で献血活動を行い、申し込み68名、400㎖献血55名の成果を上げる事が出来ました。12月4日の常滑市役所新庁舎の竣工式典では、常滑ライオンズクラブ結成65周年の記念事業で寄贈した、子ども課の待合スペースのカラフルで可愛らしい椅子と子ども図書室のからくり時計の紹介をしていただきました。12月5日の手をつなぐ親の会さんのクリスマス会では、衣装だけでなく心もサンタクロースになってプレゼントを配り、たくさんの笑顔に出会うことができました。会長になって実感するのは、常滑のまちと人のために行う事業や活動が、メンバーの皆さんからいただいている時間と会費に支えられているということです。ライオンズクラブに在籍するだけで地域のために奉仕できることをモチベーションに、あと半年間も走り続けて行こうと思います。

「メンバーの皆様に感謝！」をテーマに、結成65周年記念例会委員会さんと三役で企画を進める【3月25日（金曜日）の式典と懇親会】を楽しみにしておいてください。

2021-2022年　常滑ライオンズクラブ　幹　事　関　豊晃

7月から新年度がスタートし、幹事として半年が過ぎました。

皆様方には様々な場面でご迷惑やご不便をお掛けしているかもしれませんが、結成65周年とう節目の年を何とか成功裏に収めることができるよう、日々ライオンズの活動に邁進しているしだいです。

12月には記念事業として常滑市役所新庁舎で市民の皆様方に使っていただける椅子、からくり時計の寄贈をすることができました。

式典にも参加させていただきましたが、建物が新しくなっただけでなく、気持ちも新たにスタートする常滑市を感じることができましたし、本記念事業がこれからの市政運営をお手伝いすることができるのであれば幸いです。

また、これから結成65周年記念例会、記念誌作成と周年事業が続きます。
幹事として皆様にご指導いただきながら、より良い事業となるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

2021-2022年　常滑ライオンズクラブ　会計幹事　荻野　裕直

半年が経ちました。日々過ごす中でコロナも収まりつつ、少しずつ通常の世の中になってきた感じがあり逆に過ごしにくい部分があります。ライオンズの中を見てますと、学びはあまりないにしても色々な人がいて、人それぞれの人生観が見受けられ、それが今後の私の人生観に活かされるかどうか、ということが重要だと感じています。65 周年ということもありやることが沢山あるなか会長が周りに気を使いながら自分でさっさ進めていく姿をみて、奉仕の心は昔から変わらないなと、私の人生観も変わらねばと思いつつ…昔学んだことも忘れたのか？一過性なのか？少し年をとったのか？あすなろになってしまっています。私の尊敬する人がこう言っていました駟不及舌（しふきゅうぜつ）お前はよく考えてから話せと…文章を書いて最後に思い出しました。ウィサーブ!!

◆常滑市長への表敬訪問　　2021.7.15（木）

7月15日、新三役で常滑市長を表敬訪問しました。

常滑市役所を訪れ、伊藤辰矢市長に、本年度の方針、活動計画をお伝えしました。

今年度は、青少年や地域環境に関連する事業も積極的に計画・実施していきますので、引き続き力強いご協力をいただける様お願いして参りました。

第1528回　7月第1例会「会長スピーチ」
2021.07.06(火)　委員長　水野裕仁

◆例会セレモニー

新年度最初の例会が、食事なしの時間短縮で行われました。

会長挨拶

襟の会長バッチが大変重く感じ、身の引き締まる思いです。

コロナ禍と言うこともあり、全力で一年間活動することは難しいかもしれませんが、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

新入会員紹介

赤井宏光さん（赤井新聞店）が、7/1 からメンバーに仲間入りしました。

若い力で活躍されますことを、期待しています。

誕生日祝い品贈呈

松下英勝さん、お誕生日おめでとうございます。

今年の誕生日祝い品は、ケーキです。日持ちするものですが、欠席のメンバーには、三役がお届けにあがります。

出向者委嘱状授与

5Rアラート・環境保全委員
伊奈資浩さん

ご活躍を期待します

5R献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚・糖尿病予防委員
阿知和洋介さん

◆例会行事

会長スピーチ

会長テーマ「原点への回帰　常滑のまちと人のために　65年目のウィサーブ」

常滑ライオンズクラブ創立時の思いを表現した元メンバーの 故 鈴村　宏さんの文章を、今年度のファイルの表紙に掲げました。設立の精神を再認識して、本年度65周年の活動を展開していきたいと考えています。

当時の熱い思いに、現在の社会情勢を加味した意義ある活動を見いだして、皆様のご協力をいただき、一年間行動していきたいと思います。よろしくお願いします。

昨年度のFWT委員だった瀧田さんから、活動の報告がありました。

常滑クラブからは、2件のヘアードネーションと全国有数の外貨（小銭）募金があったと言うことです。今年度も、引き続きご協力をお願い申し上げます。

第1529回　7月第2例会「ZC訪問例会」
2021.07.20(火)　委員長　猪口八洲彦

◆例会セレモニー

新年度最初の例会が、食事なしの時間短縮で行われました。

5R1ZのZCをお迎えして、例会が開催されました。

会長挨拶

本日は、ゾーンチェアパーソン訪問例会です。ZC から、地区、リジョン、ゾーンの活動について、本年度の方向性など、ご教授いただけると思います。

前回の会長スピーチの際に話し忘れましたが、今年度の組織図は、例年になく細分化されていて、クラブとしてやっていくべき事を、委員会構成で表していますので、ご確認ください。

アワード贈呈

LCIF キャンペーン 100 アワード
ライオン・コミットメントピン
伊奈資浩さん、荻野裕直さん
ライオン・デディケーションピン
永田真一郎さん
ライオン・アクションピン
斎田正彦さん、瀧田安恵さん
おめでとうございます。

◆例会行事

ゲストスピーチ「ZC訪問」

5R1Zのゾーンチェアパーソン橋詰彌久雄様をお迎えして、地区、ゾーンの今年度の活動方針を伺いました。

伝統ある常滑クラブに訪問し、様々な場面でお世話になっている方々ばかりで、緊張しています。今年度も、知多は一つ5 R は一つと考え、活動して参りたいと考えています。本日は、大山ガバナーの方針をお伝えします。「温故知新～伝統に誉れあれ」と言うキーワーを掲げ、先達から引き継がれてきた伝統を大切にしながらも、新しい奉仕活動に挑戦していきたいと考えています。そのために、まずはピーク時から3分の1以上減った会員の増強に努めます。具体的には 500 名の増強を目標にしています。次に、厳しい時期ですが、クラブのエクステンションを目指します。5クラブ結成が目標です。3番目には、変化していく社会のニーズを捉えた新しい奉仕活動を模索していきます。

4番目に、LCIFへの取り組みを充実させ、寄付金125万ドルを目指すと共に、人道的なアクティビティの実現などLCIF交付金の有効活用を考えます。

最後に、お互いの信頼感、繋がりに因って成り立つ奉仕活動を進めていくためにも、会員間、クラブ間などの意思疎通を深め、様々な手法や手段で、情報共有が図れるよう、コミュニケーションの機会を多く設けていきます。

グローバルアクションチームを中心として、ライオンズクラブとしての質の向上を目指します。

第1530回　8月第1例会「ゲストスピーチ」
2021.08.03(火)　委員長　三輪一馬

◆例会セレモニー

会長挨拶

本日は、市役所新庁舎の説明と、65周年記念事業として寄贈を計画している内容について、お話しいただきます。

先月、初めて息子と二人で、九州を旅行してきました。久しぶりに、ゆっくりとした時間を過ごしてリフレッシュできました。これからのライオンスクラブの活動に、気持ちも新たに取り組んできたいです。

誕生日祝い品贈呈

大宮さん。

常滑に来て3年目になります。31歳になりました。クラブの力になれるよう頑張ります。

◆例会行事

ゲストスピーチ

市役所企画部施設マネジメント課 課長 柴垣道拓様から、お話をいただきました。

この春建屋が竣工し、現在外構や庁内の通信設備などの環境整備をすすめており、年明けに稼働予定の新庁舎のご紹介をしていただきました。

これに合わせて、65周年記念事業の一環で、子供用のソファーなどの寄贈を計画しており、実際にどの様に使われる予定なのか、ご説明いただきました。

第1531回　8月第２例会「会員スピーチ」
2021.08.17(火)　委員長　冨田博夫

◆例会セレモニー
会長挨拶

今年は行けていませんが、例年、自己を見つめ直すため修験道の道場である大峯山に入ります。日常と全く違う価値観に触れることもあり、自分にとって貴重な体験の機会になっています。

ライオンズクラブの活動も、様々な価値観を味わい、また体感できる場でありたいと思います。広い視野で、活動していきたいと考えています。

◆例会行事
会員スピーチ

65周年記念誌部会の冨田博夫部会長から、記念誌制作への思いをお話をいただきました。

部会の体制を確認して、今後の準備段階からクラブ内での位置づけ、対外的な目的や方向性まで、部会長としての思いをお話しいただきました。従来の誌面だけの冊子でなく、時代に即した動画配信等も含めた記念誌にしていくと言う構想もお話がありました。

コロナ禍の今、市民の皆様に元気を与えると共に、よりクラブへの理解を深めていただける記念誌制作を目指したいと言うことでした。

9月第１例会　5R1Z、2Z合同 ガバナー公式訪問は中止になりました

第1532回　9月第２例会「ゲストスピーチ」
2021.09.21(火)　委員長　井口彰二

◆例会セレモニー
会長挨拶

コロナ禍ではありますが、できるだけ顔を合わせた活動をしていきたいと考えています。緊急事態宣言が解除になりましたら、積極的に委員会も開催していきたいと思います。

クラブ事業の際に着用できる様に、クラブ名入りのスイングトップを作製します。ご希望の方は、購入してください。

新入会員予定者の紹介

浜本明伸さん（三井住友海上あいおい生命保険株式会社）が、新会員として参加いただくことになりました。10月1日入会となります。よろしくお願いします。

TSIE（常滑市内児童生徒国際交流推進協議会）への助成金贈呈

TSIE 会長の福田さんに、クラブからの助成金を贈呈しました。コロナ禍で、昨年度から受け入れ・派遣事業は、残念ながら止まっています。各校の実行委員会の篤い要望もあり、派遣生 OB で現 JICA 職員の山本氏の協力もいただき、派遣先との映像によるリモート交流を始めています。今後も、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

誕生日祝い品贈呈

佐藤博之さん、杉江省一郎さん、杉江雄太郎さん、おめでとうございます。

「80歳になりました。女房に、後３年は良いよと言われましたので、ひとまずそれまでは頑張ります。」と、佐藤さん。

◆例会行事
ゲストスピーチ

当クラブのメンバーでもある常滑市長伊藤辰矢様から「常滑ライオンズクラブ結成65周年に行政として望むこと」と題し、お話しいただきました。

クラブには、設立当時の交通安全に関する寄贈品を皮切りに、たくさん常滑市への寄贈やご協力をいただいており、感謝申し上げます。昭和32年のクラブ設立当時は、常滑市の人口は49,800人程度、その後55,700名ほどになってからは減少傾向でしたが、セントレア開港の効果もあり、全国の人口変動とは逆に、2005年以降、再び増えてきております。

一方で、競艇事業収入の減少や、公共施設の老朽化が進んだ結果、修繕等の費用がかさむなど、の理由で、社会福祉等への予算が、十分に当てられない現状となっております。高齢化率も高くなる中で、若い世代だけで社会を支えて行くことは難しくなっていきますので、元気な高齢者も一緒になって市政を支えていただく市民協働の施策を進めていきたいと考えています。ライオンズクラブの皆様には、是非とも市民協働のリーダーとなって、常滑のまちの活性化に　ご尽力いただきますことを期待しております。

第1533回　10月第１例会「会員スピーチ」
2021.10.05(火)　委員長　永田真一郎

◆例会セレモニー
会長挨拶

今年の65周年を機に、結成50周年記念誌の巻頭にある中村直勝先生の文章を、改めて読んでみました。厳しい社会情勢の今だからこそ、クラブ活動の原点を再確認する価値あると思います。是非、読んでみてください。

今日は、YCEの活動についての話です。YCE事業への参加をきっかけに、世界へ羽ばたいている方の体験談をお聞きします。

アワード贈呈

ライオン・オブ・コミットメント「キャンペーン 100 LCIF 奉仕に力を」寄付に感謝。

冨田　司さん、伊奈資浩さん、荻野裕直さん、おめでとうございます。

冨田さん「$ 1000 献金の事は忘れていましたが、これでまた今年もプレッシャーが掛かります」

誕生日祝い品贈呈

伊藤譲一会長、おめでとうございます。

今月は、事務局員の上村さんもお誕生日ですので、お祝いをお渡ししました。

◆例会行事
会員スピーチ

2019年度にYCEの派遣生をホストした山下穂乃佳さんの体験談を元に、YCE事業について学びました。

最初に、現在タイ語を学ぶためにタイへ留学中の山口さんから、8月の出国前にメッセージをいただいていたので、メンバーに聞いていただきました。元々、YCEに限らず、TSIEの派遣生としてマレーシアに留学したり、ご兄弟、ご家族も、留学や受け入れ経験が豊富な中で、海外に目を向けた仕事を志しているようです。

YCEの派遣、受け入れプログラムについても、学びました。

最後に、タイのチェンマイで勉強中の山口さんから、オンラインで「今回は3ヶ月の留学ですが、頑張って勉強しています」とのメッセージをいただきました。

第1534回　10月第２例会「秋季家族会例会」
2021.10.16(土)　委員長　三輪一馬

◆例会行事

会長挨拶

諸事情により、会場が急遽変更となりましたが、まるはドライブイン りんくう常滑店にて、秋季家族会例会が開催されました。

感染対策を行った上での、一年ぶりの家族会となりました

第2部は、マジカル♡パレード BEACHさんのミニコンサートでした。大きな声は出せませんでしたが、参加者が一体となって手を振り上げて盛り上がりました。

三輪秋季家族会委員長あいさつ

前会長のウィサーブ!

第1部は、バルーンパフォーマーのマッスーさんが、各テーブルを回って、バルーンアートのパフォーマンスを行いました。素敵な、バルーンアートに、子供たちだけでなく大人も大はしゃぎでした。

新型コロナウィルスの感染拡大以来、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、日頃から活動に協力いただいている家族へ感謝を表し、結成 65 周年の本年度活動に向けて、メンバーの結束を高める機会となったと思います。

第1535回　11月第１例会「ゲストスピーチ」
2021.11.02(火)　委員長　亀岡基幸

◆例会セレモニー

会長挨拶

準スポンサークラブの名古屋ライオンズクラブにお招きいただいて、松風閣で開催された月見例会に参加してきました。

立浪和義新監督のスピーチがあり、名古屋クラブの歴代会長さんとも同席させていただき、楽しく過ごしてきました。クラブの役職を長年楽しく務めている大先輩や、高齢のクラブメンバーへの気遣いなど、学ぶところもたくさんあり、常滑クラブも見習って行きたいと感じました。

新入会員紹介

浜本明伸さんが、入会されました。

「幅広い年齢層の中で、仲間作りをしていってください」と伊藤会長の歓迎の挨拶後、「よろしくお願いします。ゴルフを始めましたので、よろしくご指導ください」と浜本さんの挨拶がありました。

誕生日祝い品贈呈

柴山東一郎さん、伊藤文一さん、成田勝之さん、瀧田安恵さん、関　正夫さん、伊藤　誠さん、おめでとうございます。

関　正夫さん「80歳になります。毎日美味しくお酒をいただいくことができ、幸せです」

◆例会行事

ゲストスピーチ

LCIF委員会担当の例会と言うことで、近年、LCIF基金の拠出先の多くは、災害支援に関わるものとなっています。これを踏まえ、本日は、常滑市役所総務部安全協働課防災チームの防災専門員 本間　巧様、主事の永田勇介様にお越しいただきました。

本田様から、「常滑市の防災について」と題し、お話しいただきました。

元航空自衛隊のパイロットと言う経歴を持つ本間さんから、この地域でいつ発生してもおかしくない巨大地震への備えや数十年に一度と言われるような異常気象が頻発する現在の気候を踏まえ、様々な防災への取り組みをお話しいただきました。行政として、ハザードマップや避難情報の周知を進めることはもちろんですが、最終的には、それを各自がどう認識して、実際被災しそうな状況の中で、迅速に対応していけるかという部分が大切で、日頃から防災への意識を高く持つことが必要だと言うお話でした。

第1536回　11月第２例会「ゲストスピーチ」
2021.11.16(火)　委員長　稲葉民治

会長挨拶

先週末、ガバナー諮問委員会が開催され、今年度はガバナー公式訪問が中止されたこともあって、ガバナー自らが出席されました。様々なお話しをするなかで、「ライオンズクラブ入会のすすめ」という小冊子をいただきました。書かれていることは、ライオンズクラブの活動で、最も得られたものは「人間力」である。「人間力」を高め、社会で必要とされる存在になっていきましょう、と言うことのようです。我々も努力していきましょう。

◆例会行事

ゲストスピーチ

常滑市副市長　山田朝夫様をお迎えして、「コロナと地域医療」と題して、お話しいただきました。

まずは、新庁舎の竣工にあたり、子ども図書室に家具とからくり時計の寄贈をいただきありがとうございます。

今日は、昨年来のコロナ禍にあって、市民病院が地域医療の中心としてどう向き合ってきたかをお話します。

常滑市民病院は、国際空港を持つ自治体として、様々な建設時の経緯から、国内最高レベルの感染症対応できる「特定感染症病床」を備えております。それに伴い、医師、看護師も、万が一の事態に備えて、対応できるトレーニングを続けておりました。

結果的に、今回の新型コロナ感染拡大の中で、それらの備えが活きることになりました。知多地域の中でコロナ対応の拠点病院となり、ピーク時には、専用病床も 24 床となり、遠くは県外からの患者も引き受け、地域医療を支えました。新型コロナ対応だけでなく、通常医療の中でも半田病院との連携も密になり、病院間の協力や、他県から優秀なドクターが来てくださったり、また看護師の皆さんも、切磋琢磨して新型コロナに対応できる人材も倍増しました。第5波の中では、県内でも有数な新型コロナ対応拠点として機能したことは、大変誇れることだと思います。

病院に限らず、平時には無駄に思えるようなことでも、いざという時に役立つ余力がやはり必要だと、しみじみ感じた今回のコロナ禍での出来事でした。

第1537回　12月第1例会「ゲストスピーチ」
2021.12.7(火)　委員長　大宮充晴

会長挨拶

11月27日に献血活動を行いました。会場のスーパーに来る市民の皆さんに、献血の呼びかけをしましたし、メンバーにも献血をしていただきました。場所がら、献血の推進PRにもなりましたし、顔見知りの方も多く、ライオンズクラブの活動を知っていただくこともできたと思います。

クラブの活動も活発化してきており、市役所の竣工に合わせて椅子や時計の寄贈をしたり、親の会のクリスマス会を助成したりと、皆様の会費を有効に使うことができております。

アワード贈呈

MJF$1000献金へのアワードとして富田　司さん、井上富郎さん、亀岡基幸さん、伊藤譲一さん、荻野裕直さんへ、PMJFを贈呈されました。

また、ライオン・オブ・コミットメントが、水野裕仁さんに贈呈されました。

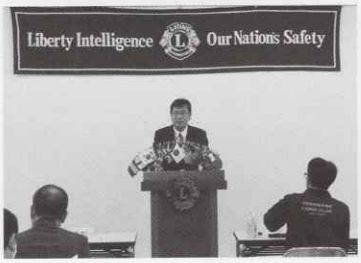
誕生日祝い品贈呈

伊藤豊廣さん「85歳になりました。誕生日が、愛子様と一緒です。長生きすると良いことがたくさんあります。」

◆例会行事

ゲストスピーチ

愛知県赤十字血液センター　献血推進課　水野晴久様にお越しいただき、「コロナ禍における献血事業の現状」と題して、お話しいただきました。



この11月から血液センター勤務となりましたが、それまでは現場での活動が多く、以前は常滑ライオンズクラブの皆様にも、大変お世話になりありがとうございました。

献血は、30歳代後半から50歳代の方の協力が多く、年齢制限もありますので、今後若い方へ繋いでいくことがとても大切になってきます。コロナ禍では、事業所やイベントでの献血活動が難しくなり、新しい献血活動のスタイルを模索しております。献血の多くを占める人口の多い都市部は、感染者も多くて献血機会や人数が減少し、血液の不足が生じました。一方で、コロナによる病床圧迫で、従来の治療そのものが減少して、血液の需要も一時は減りましたが、緊急事態宣言が明けると同時に、一気に需要が増え、著しい血液不足になり、現在は在庫が殆ど無い状況です。

献血機会増加や推進の手法だけで無く、1回の献血の量や頻度、年齢幅の拡大など、様々な観点から、血液を集める方策を考えております。今後とも、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第1538回　12月第2例会「会員スピーチ」
2021.12.14(火)　委員長　伊藤文一

◆例会セレモニー

会長挨拶

本日の食事は、名古屋エアケータリングのお弁当を用意しました。コロナ禍で、久しく海外へ行く機会がありませんが、気分だけでも味わっていただければと思います。

新型コロナの感染も落ち着いておりますが、これに限らず体調の維持管理は大切な事ですので、本日はウィルス感染の二次感染予防について、メンバーでもある中村彰宏さんにお話しいただきますので、しっかり学びたいと思います。

◆例会行事

例会行事に先立ち、薬物乱用防止教室で、藤井良秀さんが、ライオンズクラブを紹介する紙芝居作製して披露したところ、とても好評でしたので、メンバーの皆さんにも見ていただきました。

会員スピーチ

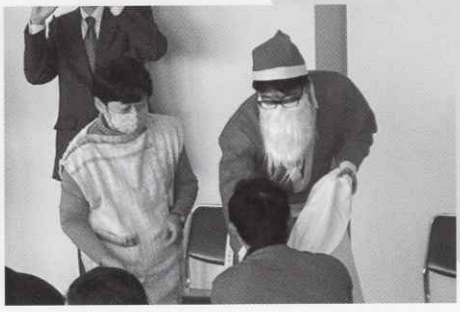
第1538回　12月第2例会において中村彰宏さんによる「ウイルス感染症の二次感染症予防」と題して会員スピーチがありました。この時期ノロウイルスは手指や食品などを介して経口で感染し、胃腸炎では吐き気，おう吐、下痢、発熱、胃痛などがあり、小児ではおう吐、成人では下痢がおおいようです。感染を予防するには次亜塩素酸水による徹底した手洗いが有効です。同じようにコロナウイルスにも手洗い、うがいが予防効果があります。

冬の期間は、ノロウィルスが年間で最も流行する時期です。ノロウィルスの二次感染を広げないように、注意点を話します。周りで嘔吐した人が発生し、ノロウィルスが疑われる際の対応を説明するビデオで、ウィルスの性質や、嘔吐物の処理方法を学びました。また、薬剤による体調の変化や、有効な睡眠薬の使用法などを聞いて、勉強になりました。

アクティビティ 他

◆常滑市手をつなぐ親の会 クリスマス会への助成

12月5日にとこなめ市民交流センターで行われた、常滑市手をつなぐ親の会のクリスマス会に、出席しました。伊藤会長から、助成金を贈呈した後、サンタクロースに扮して、子どもたちにプレゼントを渡しました。



◆ 常滑市役所新庁舎への備品寄贈　2021.11.29(月)

常滑市役所の新庁舎へ、こども課で使っていただく椅子とこども図書館のからくり時計を寄贈させていただきました。
11月29日に、市役所で伊藤市長へ目録を贈呈しました。

◆ 献血活動　2021.11.27(土)

ベイシア常滑インター店駐車場で、献血活動を行いました。
68名の方にお越しいただき、内55名の方から400ml献血をいただきました。
ご協力ありがとうございました。

◆ 薬物乱用防止教室開催

2021.11.10(水)
学校名:大野小学校
講　師:荻野裕直

2021.11.24(水)
学校名:西浦北小学校
講　師:三輪一馬

2021.12.10(金)
学校名:三和小学校
講　師:藤井良秀

写楽会

常滑ライオンズクラブ写楽会は、ライオンズクラブ現役の会員及びOB会員の16名で、写真を通じて楽しい親睦の和を広げています。
毎月1回の定例会には、自慢の写真を持ち寄り、講師の渡邊賢司先生のご指導をいただき、撮影ポイントや構図など、レベルアップを図っています。
昨年は秋の上高地、本年は秋の京都など撮影会の企画や、近隣のイベントや見どころの情報交換、ダフネ珈琲の店内を飾る写真をグループで展示などの活動をしています。
毎年夏に、図書館で展覧会を開催してきましたが、会場を替えて実施したいと計画しています。
写真を通じて多くの方の参加を求めています。
是非仲間に入ってください。

ゴルフ同好会

本年度の成績です。

2021年8月24日(火)
斎田会長杯取りきり戦
知多カントリークラブ
優　勝　荻野　裕直
準優勝　井口　彰二

2021年12月11日(土)
第3回穣一会長杯
知多カントリークラブ
優　勝　大宮　允晴
準優勝　三輪　一馬

2021年10月22日(金)
5R親善チャリティーゴルフ
第2回穣一会長杯
新南愛知カントリークラブ
優　勝　荻野　裕直
準優勝　大宮　允晴

常滑ライオンズクラブの情報は、下記ホームページにてタイムリーに発信しております。

https://www.tokoname-lc.jp

新入会員紹介

あかい ひろみつ
赤井宏光さん

生年月日　昭和49年2月21日
スポンサー　関　豊晃

2021年7月に入会した赤井宏光です。
60年以上の歴史ある常滑ライオンズの一員になれたことを大変うれしく思います。それと同時に、諸先輩方の輝かしい功績を引継ぎ、更に活動していくことへの重責を感じています。
常滑青年会議所を卒業し、諸活動を休止していた時期が長く、各メンバーの足を引っ張らないように、共に活動をしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

はまもと あきのぶ
浜本明伸さん

生年月日　昭和57年2月19日
スポンサー　伊藤　譲一

はじめまして、常滑ライオンズクラブに入会いたしました浜本明伸と申します。
生まれも育ちも南知多町ですが、結婚を機に妻の実家である常滑市小倉町に住み始め、15年近く常滑市に住んでいることに気付きました。
私の3人の子供も、近所の優しい大人たちに見守られ恵まれた環境で健やかに育つことができています。
そんな地域というコミュニティに少しでも奉仕、貢献ができればと入会をさせていただくことになりましたので、先輩のみなさま、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

助成金アクティビティ　2021年～2022年

—7月分—

1. 金銭　7/14　常滑国際交流協会へ助成金　10,000円
金銭奉仕　1件　10,000円　　労働奉仕　なし

—8月分—

1. 金銭　8/4　愛知県アイバンク協会へ賛助会員会費を贈った。　30,000円
2. 金銭　8/20　静岡県熱海市における土砂災害被災者支援金を贈った。@1000円×45名　45,000円
金銭奉仕　2件　75,000円　　労力奉仕　なし

—9月分—

1. 金銭　9/21　常滑市内児童生徒国際交流推進協議会(TSIE)へ助成金贈呈　100,000円
金銭奉仕　1件　100,000円　　労力奉仕　なし

—10月分—

1. 金銭　10/22　5R親善チャリティゴルフ大会に8名参加。チャリティ金を「知多郡医師会」へ寄付をした。　35,294円
金銭奉仕　35,294円　　労力奉仕　1件

—11月分—

1. 金銭　11/10　薬物乱用防止教室用に小学生用冊子150冊・中学生用冊子280冊・啓発用キズバンソーコーとDVDを購入した。　74,130円
労力　11/10　常滑市立大野小学校にて6年生1クラス(37名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3=3人時　3時間
2. 金銭　11/15　民生児童委員対象薬物乱用防止教室用に中学生向冊子150冊・啓発用キズバンソーコーとDVDを購入した。　24,000円
3. 金銭　11/17　LCIF　$1000献金を5名が献金した。113.704円×5名×$1000=568,520円　568,520円
4. 労力　11/24　常滑市立西浦北小学校にて6年生1クラス(42名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3=3人時　3時間
5. 労力　11/27　ベイシア常滑インター店にて献血活動を実施　3H×11名　33時間
金銭　11/27　献血者にお礼として 除菌ジェルを進呈
呼びかけにライオンズ名前入りポケットティッシュを配布　30,560円
200ml　0名　400ml　55名
金銭奉仕　5件　697,210円　　労力奉仕　3件　39時間

—12月分—

1. 金銭　12/1　国際平和ポスターに133名の応募があり、最優秀賞3名優秀賞7名を選出
最優秀賞・優秀賞・参加賞の図書カードを贈った。　86,500円
労力　2H×9名=18人時　18時間
2. 労力　12/1　常滑市鬼崎地区民生・児童委員(28名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3　3時間
3. 労力　12/2　常滑市南陵地区民生・児童委員(33名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3　3時間
4. 労力　12/3　常滑市青海地区民生・児童委員(28名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3　3時間
5. 金銭　12/5　常滑市手をつなぐ親の会クリスマス会に助成金を贈った。　30,000円
労力　サンタクロース役　2H×3=6人時　6時間
6. 労力　12/7　常滑市常滑地区民生・児童委員(49名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3　3時間
7. 労力　12/10　常滑市三和小学校にて6年生1クラス(31名)を対象に薬物乱用防止教室を開催　1H×3　3時間
金銭奉仕　2件　116,500円　　労力奉仕　7件　39時間

編集後記

"原点への回帰"常滑のまちと人のために…各委員会にて思考を凝らしライオンズの現状の活動報告を明るく、楽しく、未来の希望に向け報告をしなければ次世代の若い人たちに繋げていけないクラブです。各講師も素晴らしい内容で、知識旺盛なスピーチです。是非皆さんにもいつも助言してして頂きいっそう楽しいクラブにしていきたいと思います。皆さんのアドバイスを宜しくお願いいたします。　委員長　東野勝彦

常滑ライオンズクラブ

会長	伊藤　譲一
幹事	関　豊晃
会計	荻野　裕直
第一副会長	冨田　博夫
理事	阿知和洋介

PRIT・出席計画委員会

委員長	東野　勝彦	委員	杉江省一郎
副委員長	権田　泰一	委員	竹内　治光
委員	水野　裕仁	委員	富田　司
委員	井上　富郎	委員	赤井　宏光
委員	伊藤　辰矢	委員	浜本　明伸
委員	小田川尊史		